

岡山市区づくり推進事業報告書  
(地域活動部門)

平成 年 月 日

岡山市長 大森 雅夫 様

フリガナ カメヤマジョウセキホゾンカイ  
団体名 亀山城跡保存会

所在地  
連絡先

フリガナ ヤベ タカサ  
代表者役職・氏名 矢部 隆正

<p>実施分野</p>	<p>(該当の分野を○で囲んでください) ○ア 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し ウ 地域計画づくり エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他</p>
<p>事業名</p>	<p>浮田ふるさと再発見事業</p>
<p>事業実施区域 (小学校区)</p>	<p>亀山城跡 (浮田学区)</p>
<p>①事業実施内容</p>	<p>1. 講演会の開催 (添付の写真、チラシ、資料を参照) 市教委文化財課の高橋伸二氏を講師に招き「備中高松城水攻めと亀山城」の演題で開催した。終了後、希望者に亀山城跡の案内を行った。</p> <p>2. 写真展の開催 浮田振興まつりで、宇喜多氏や亀山城に関連する写真の展示を行い、見学者に歴史クイズも実施。</p> <p>3. 城跡清掃・管理 (写真添付) 学区の町内会、上道中学校及び浮田小学校のボランティア活動の一環として清掃活動を行った。</p> <p>4. 亀山城跡しおりの増刷 (添付) 広報活動に使用する「しおり」が無くなったため第2刷を改定増刷した。</p>

	<p>5. 亀山城跡保存会会員の募集 「亀山城跡しおり」をもとに、学区内外を問わずPRを行い、募集した。</p> <p>6. 浮田子どもクラブの活動の活性化（写真添付）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもクラブの活動の発表のための掲示板を小学校校門横に設置。</li> <li>・亀山城跡に常備する記念スタンプのデザイン募集、決定、制作。</li> <li>・亀山城跡の樹木伐採による材木を使用しての木工教室の開催。シイタケ栽培。</li> </ul> <p>7. 亀山城跡の樹木成長にともなう伐採作業（写真添付）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近年では初めての保存会メンバーによる伐採作業を実施。</li> <li>・次年度以降も継続して実施する。</li> <li>・保存会浮田子どもクラブの木工教室やシイタケ栽培の材料として使用。</li> </ul>
<p>② 解決を 目指し た課題</p>	<p>戦国の雄、岡山開府の祖と言われる宇喜多直家・秀家親子、その直家が戦国大名に名乗りを上げた居城であり、秀家が誕生した亀山城ですが、地域の新しい住民や若い世代にはその歴史的価値は十分知られてはおらず、とりわけ歴史的資源としての愛着も薄れています。</p> <p>多くの学区民に郷土の偉大な先人と亀山城という郷土の歴史遺産を正しく理解し関心を持ってもらい、多くの方々に広めていく必要があります。</p>

目的：宇喜多直家飛躍の地・秀家生誕の地である亀山城跡をこの地の歴史遺産として、また岡山市指定文化財（史跡）として、継続的に保存し後世に引き継ぎ、地域おこしの一翼を担うことを目的とする。多くの方々にこの歴史遺産の価値を理解していただく。

1. 講演会開催について

- ・講師高橋伸二氏、演題「備中高松城水攻めと亀山城」（内容は別紙資料）参加者は約200人で会場は満杯の盛況であった。  
広く事前にPRしたことによって学区外からの参加者が多く亀山城跡ならびに保存会の存在を知ってもらえた。  
講演会終了後の亀山城跡探索も50人ほど参加され、関心の高さが感じられた。

③  
目的・目標の達成状況

2. 写真展の開催

- うきだ振興まつりでの宇喜多氏および亀山城にかんする写真展は恒例となっているが、見学者は子どもたちも多く、歴史クイズとあいまって次世代に引き継ぐ歴史の学習になっている。

3. 城跡清掃・管理

- ・中学校のボランティア活動として30名弱の参加者があった。  
浮田学区の各町内会からの参加もあり、また終了後、地元歴史家の講話もあって、歴史の学習になっている。

4. 亀山城跡しおりの増刷

- ・1刷の不足と改定を必要とした増刷によって今後の広報活動に使用することが出来るようになった。

5. 会員募集

- ・19名の会員増があった。

6. 浮田子どもクラブの活動

- ・①に書いたように子どもクラブの活性化に大きな進展があった。  
その活動が評価されて「山陽新聞桃太郎賞」の受賞が決定した。

7. 亀山城跡の樹木伐採作業

- ・保存会メンバーによる伐採作業を実施した。  
・次年度以降も継続して作業実施。

1. 講演会の開催について

- ・各町内会長を主としてポスターの掲示、チラシ等により広報を行った。
- ・小学校、中学校、農協、公民館、郵便局などにポスターを掲示し、チラシを持ち帰れるようにした。
- ・学区外の保存会会員には、案内状とチラシを送付した。
- ・電子町内会のホームページによりポスターを掲示。
- ・山陽新聞に呼びかけて、講演会開催の予告記事を掲載してもらった。  
これによって、遠方からの参加者も増え、亀山城跡の存在を広く知ってもらうことができた。
- ・講演会終了後の亀山城跡の探索の案内も行った。

2. 写真展の開催

- ・展示の写真の選択やパネルの配置の工夫。写真を見ての子ども向けの歴史クイズの工夫。

3. 城跡清掃管理

- ・中学校の校長交代があったので説明におもむいた。
- ・学区の町内会長に呼びかけ多くの参加者を募った。
- ・清掃後、地元歴史家の講話は歴史の学習になっている。
- ・学区町内会の電子掲示板でも紹介。

4. 亀山城跡しおり

- ・増刷によって、子どもクラブの児童たちにも配布が可能になった。  
これによって保護者への情報も増えた。

5. 会員募集

- ・しおりの増刷によりやりやすくなった。

6. 浮田子どもクラブ

- ・従来の清掃活動だけでなく、子どもたちのアイデアを募って活動を増やしていった。  
子どもクラブの中に子どもが考えた役員ができて、彼らとの話会いを行うことによってさまざまなアイデアが生まれてきて、それを実行することができた。

7. 亀山城跡の樹木伐採作業

- ・保存会メンバーがチェーンソーを持ち寄り、今年度計画分の作業を実施することができた。
- ・区役所職員の協力もあり感謝です。

<p style="writing-mode: vertical-rl;">⑤次年度計画</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 歴史講演会の開催 好評につき継続的に開催する。については、 テーマの設定と講師の選定を考えていく。</li> <li>2. 城跡の清掃・管理 ボランティアの継続や学区全体への呼びかけをしていく。</li> <li>3. 浮田子どもクラブの活動をより充実させていく。 会員証授与式の内容の豊富化 記念スタンプの城跡への設置 木工教室にプラスしての活動</li> <li>4. 亀山城跡を訪れる人たちの記念記録ノートなどの設置</li> <li>5. 亀山城跡の樹木伐採作業2年目。</li> <li>6. 老朽化した案内標識及び看板の改修作業は終了した。</li> </ol>
<p style="writing-mode: vertical-rl;">⑥事業実施者の評価・感想、審査会での助言及び 意見を踏まえた改善</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 役員の交代があつて、新しいメンバーの協力体制ができあがってきた。</li> <li>2. 浮田子どもクラブの活動が子どもたちの主体性で出来るようになった。</li> <li>3. 歴史講演会でのアンケート回収で、参加者の分析ができるようになった。</li> <li>4. 樹木伐採も保存会メンバーの協力でなんとか初年度実施できた。</li> <li>5. 城跡訪問者への配慮の何かを考えていきたい。</li> </ol>

<p>○区づくり推進事業審査会からの助言・意見の内容</p> <p>○浮田ふるさと再発見事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちを取り込んだ新しい企画は、大変良いと思います。また、保存活動では、大変な苦勞もあると思いますが続けていってください。</li> <li>・浮田小学校との交流を更に深めて、子どもからのアイデアをくみ取るようにしていただきたい。</li> <li>・本年度から、子どもが亀山城跡に親しむ活動を取り入れるという新しい方向が示されているが、一時的なものではなく継続的な活動へと発展させていくことが望ましい。</li> <li>・子どもたちを中心にした活動の工夫を。授業参観は有効。より多くの参観者が得られる工夫をしてください。</li> <li>・「子ども」に着目した点は評価します。若い人の力に期待します。</li> <li>・亀山城跡に関わる歴史を主体とした事業内容に加えて、今後は子どもたちを中心とした事業へも展開されるとのこと。さらなる活発な事業に期待したい。</li> <li>・(電子町内会では弱い気はしますが) HP について考えていただいて、うれしく思う。</li> <li>・子ども向けの企画は良いと思う。</li> <li>・いろいろな方法で取り組もうとされていることに敬意を表します。これからの取り組みを楽しみにしています。</li> </ul> <p>右記の I～V の該当部分に○を付けてください。なお、IV を選ばれたときは、その理由を下記 ( ) 内へ記入して下さい。</p> <p>(理由： )</p>	<p>助言等の内容について、改善ができましたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>I できた</li> <li>○II おおむねできた</li> <li>III 一部できなかった</li> <li>IV まったくできなかった</li> <li>V 改善意見がなかった</li> </ul>
---	---

## ⑧事業実施経過

年 月 日	内 容
29年10月3日	亀山城跡保存会運営委員会
29年10月10日	清掃ボランティアについて中学校への挨拶
29年11月2日	保存会浮田子どもクラブ三役との話し合い
29年11月9日	亀山城跡樹木伐採作業
29年11月18日	講演会講師の城跡墓見学と講演会の打ち合わせ
29年11月21日	浮田小学校6年（子どもクラブ）城跡清掃作業、掲示板設置
29年12月4日	表示板標識を発注
29年12月6日	記念スタンプ2点を発注
29年12月15日	子どもクラブ掲示板に研究発表3点初掲示やべ
29年12月15日	
29年12月17日	上道中学校ボランティア清掃、町内会、保存会も参加
29年12月17日	子どもクラブ木工教室
29年12月29日	亀山城跡表示板取り付け（250号線沼交差点横）
30年1月12日	亀山城跡来城記念スタンプ納品される。
30年1月14日	講演会チラシ・ポスター仕分けと郵送のための封筒づめ作業
30年1月15日	賛助会員（浮田学区以外）あてに講演会案内チラシ郵送
30年2月5日	運営委員会
30年2月9日	亀山城跡しおり第2刷印刷を発注
30年2月22日	運営委員会ならびに講演会準備作業
30年2月24日	講演会
30年3月14日	運営委員会（今年度の反省と次年度に向けて）

## ⑩ 収支決算書

◆収入

単位:円

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
岡山市補助金	168,900	168,900	
負担金	46,200	53,495	亀山城跡保存会
参加費			
寄付、他収入	17,000	36,000	
浮田学区連合町内会助成	105,700	105,700	
計	337,800	364,095	

◆支出

単位:円

項 目	予 算 額	決 算 額	内容(必ず記載してください)
① 消耗品費	43,000	47,921	以下、別紙資料参照
② 食糧費	33,800	28,988	
③ 印刷製本費	194,000	226,600	
④ 燃料費	5,000	5,397	
⑤ 光熱水費	0	0	
⑥ 通信運搬費	12,000	11,726	
⑦ 広告料	0	2,000	
⑧ 手数料	0	0	
⑨ 使用料・賃借料	0	0	
⑩ 原材料費	35,000	19,743	
⑪ 委託料	0	0	
⑫ 工事請負費	0	0	
⑬ 報償費	10,000	10,000	
⑭ 保険料	0	6,720	
⑮ 旅費	5,000	5,000	
計	337,800	364,095	